# 「小宿小学校の八月踊り伝承活動の取組」

## 1 学校名

奄美市立小宿小学校

# 2 学年・人数

全校児童(350人)

#### 3 日時・場所

(1)練習の日時・場所

平成29年9月14日(木)6年生・職員のみ実施 総合的な時間(本校体育館)

平成29年9月27日(水)学校行事(本校運動場)

(2) 発表の日時・場所

平成 29 年 10 月 1 日 (日) 秋季大運動会 (本校校庭)

## 4 伝承・活用に取り組んでいる郷土芸能、伝統行事について

- (1) 名称 八月踊り
- (2) 由来

旧暦の8月に新穀を供え先祖を祀り、豊作を祈る八月祭の時に踊るのが 八月踊りである。集落によって、いろいろなスタイルがあるが、その基本 は、集落内の者が豊かな収穫に恵まれて平穏に暮らせるよう、神々に感謝 を捧げることが由来と言われる。

(3) 構成等

専らチヂンを叩いてリズムをとる。大きな円をつくって踊る。

#### 5 保存会や地域との連携の具体

学校のある集落の高齢者の方(大浜会という高齢者団体)を講師としてお願いし、毎年約20人の方から指導をしていただいている。大浜会の会長と連絡を取り合い、練習日や内容等を学校と打ち合わせている。

#### 6 文化財伝承・活用の取組の工夫した点

まず6年生が覚えられるように、6年生だけの練習会を設定し、その後全体の練習日を設定している。また、運動会当日は、地域の方総ぐるみで踊り 八月踊りの伝承を進めている。

### 7 取組の様子



【指導者との対面式】



【6年生との練習】



【運動会での発表】



【チヂンや三味線の演奏】

# 8 参加児童生徒・保護者・保存会・教職員等の感想・意見

【6年生児童】

毎年踊っているので、八月踊りは少しずつ踊れるようになりました。

【3年生児童】

八月踊りは難しいです。でも覚えて踊れるようになりたいです。

【1年生児童】

おじいちゃん・おばあちゃんと八月踊りを踊れて楽しかったです。

【地域(指導者)の方】

子どもたちと触れあって楽しい。子どもたちにもこのような八月踊りや 島唄を継承していってほしい。

# 【保護者】

家庭では親が教えることができなくなっているので,学校でこのような継承活動を進めてもらうのはありがたい。